

(13) バドミントン

令和元年度第54回群馬県高等学校総合体育大会バドミントン競技会
兼令和元年度関東高等学校バドミントン大会群馬県予選会
兼令和元年度第65回関東高等学校バドミントン選手権大会群馬県予選会
兼令和元年度第70回全国高等学校バドミントン選手権大会群馬県予選会(個人戦)
兼令和元年度第69回群馬県高等学校バドミントン選手権大会

1 期日及び会場

	日 時	内 容	会 場
1	5月10日(金) 8:10~17:00	種目開始式 学校対抗戦	(男子) 太田新田エアリスアリーナ (女子) 桐生大学グリーンアリーナ
2	5月11日(土) 8:10~17:00	個人戦・シングルス	(男子) 太田市立太田高校 (女子) 桐生大学グリーンアリーナ
3	5月12日(日) 8:10~17:00	個人戦・シングルス	(男女) ALSOKぐんまアリーナ

2 競技規定 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定及び公認審判員規定による。

3 競技方法 (1)学校対抗戦は、トーナメント方式で2複1単(複一単一複の順で選手は兼ねられない)のゲームマッチ方式で行う。
(2)個人戦は11日にベスト32まで行う予定だが、当日の進行状況により変更する場合もある。11日に決勝戦まで行う。
(3)大会使用シャトルは、(公財)日本バドミントン協会検定合格シャトル(第1種)を本部が用意する。

4 引率・監督 (1)引率責任者は、学校対抗戦は校長の認める当該校の職員とする。個人戦は校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。
(2)監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

5 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2)本連盟バドミントン専門部に登録を完了し、且つ、(公財)日本バドミントン協会に有効に登録を完了しているもの。
(3)年齢は平成12年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4)チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5)転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
(6)参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。
(7)全国総体予選を兼ねる種目は、全国高体連の「大会参加資格の別途に定める規定」とする。

6 出場制限 (1)学校対抗戦においては1校1チームとする。
(2)チームは、監督1名、選手5~7名、他にコーチ、マネージャー各1名を認める。マネージャーは当該校の職員または生徒であること。
(3)個人戦の参加人数は、各校より4名までとする。
(4)上記(3)以外に、前年度の新人大会シングルスベスト32以上の選手も参加することができる。

- 7 申込方法 (1)ファイル「13 高校総体(バドミントン男子もしくは女子)」のシート「★提出紙」に記入した用紙をプリントアウトし 各高等学校でとりまとめ、4月22日(月)14時までに下記へ申し込むこと。
〒371-0805 前橋市南町4丁目35-1
前橋商業高校内 群馬県高等学校体育連盟事務局
- (2)上記「(1)」で作成したファイルを下記の太田東高校 金子隆男 takao-kaneko@edu-g.gsn.ed.jp 宛に
4月22日(月)9時までにメールにて送信する。ファイル内の「初めに読んでください」を参考にする事。
※ 個人戦(ダブルス)については、別途通知する。
- 8 表彰 (1)学校対抗戦・・・男女優勝校には優勝楯(持回り)を、3位まで表彰状を授与する。
(2)個人戦・・・男女優勝者には選手権章を、3位までに表彰状を授与する。
- 9 プロ会議 4月23日(火)10時から桐生大学グリーンアリーナ会議室において、常任委員会の構成で行う。
- 10 関東大会出場権 学校対抗戦の上位4校は、令和元年度関東高等学校バドミントン大会の出場権を得る。(栃木県宇都宮市)